

大動物事業部

平成29年度全国肉用牛枝肉共励会

10月27日(金)開催

平成29年度全国肉用牛枝肉共励会が、来る10月24日から10月27日にわたり開催されます。当共励会は、肉用牛肥育技術の確立と枝肉の肉質向上ならびに経済性の増進に資するため、東京食肉市場に出荷実績を持つ全国各地の出荷者によって肥育された牛が、農林水産大臣賞、東京都知事賞を始めとした数々の榮譽を競います。出品頭数は500頭の上場頭数にて開催され、和牛去勢牛274頭、乳用去勢牛及び交雑去勢牛70頭、和牛牝牛156頭を予定しています。出品者並びに買受人の皆様並びに関係各位の御来場をお待ちしております。

<行事日程>

10月24日(火) 午前 10時00分より出品牛測定(和牛牝)

10月25日(水) 午前 8時30分よりと畜解体(和牛牝)

午前 10時00分より出品牛測定

(乳用去勢牛及び交雑去勢牛・和牛去勢牛)

10月26日(木) 午前 8時30分よりと畜解体

(乳用去勢牛及び交雑去勢牛・和牛去勢牛)

10月27日(金) 午前 6時30分より枝肉審査

午前 8時45分よりせり販売

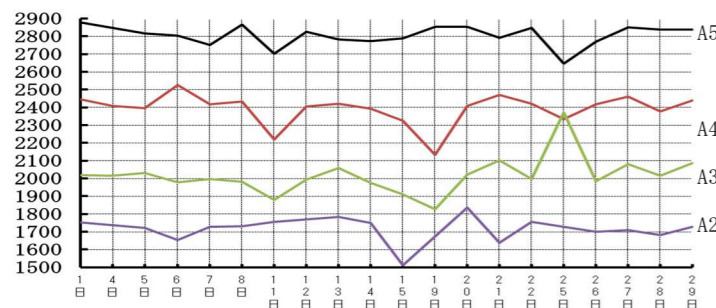
午後 2時00分より褒賞授与式

褒賞授与式会場

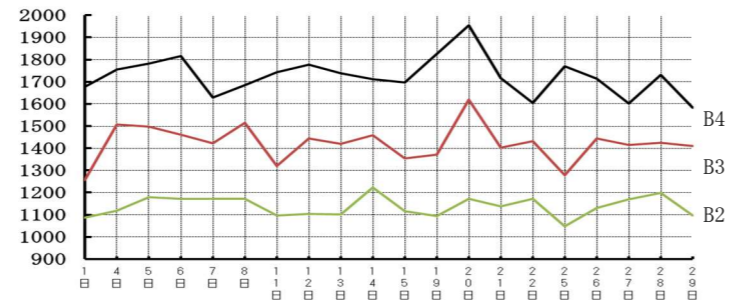
東京都中央卸売市場食肉市場 食肉市場センタービル9階東京都会議室

<9月の相場動向>

和牛去勢A5が前月比64円高の2,814円、同A4が61円高の2,412円、同A3が36円安の2,004円、同A2が56円安の1,708円となり交雑去勢はB4が43円高の1,715円、同B3が13円安の1,433円、同B2が9円安の1,142円となった。和牛の上物規格については、価格を維持したが量販店需要の停滞などを受けて3等級は続落の相場展開となった。また和牛、交雑牛とも枝肉の仕上がりの良しあしで引き合いと価格差が大きい状態が続いている。



品別	前年同月比	前月比
A5	99.3%	102.3%
A4	94.0%	102.6%
A3	83.8%	98.2%
A2	79.4%	96.8%



品別	前年同月比	前月比
B4	93.4%	102.6%
B3	84.5%	99.1%
B2	75.8%	99.2%

品別	前年同月比	前月比
B3	上場なし	
B2	943円	87.6% 100.9%

<10月の牛肉輸入量予測>

農畜産業振興機構の予測による10月の牛肉輸入数量は前年比10.9%増の4万5,800tと予測している。チルドは、主に米国産の出荷頭数増により大幅に増加が見込まれ26.4%増の2万2,100t、フローゼンは在庫を調整する動きが見られ0.3%減の2万3,700tで推移すると予測する。 出典：食肉速報

輸入牛肉通関量	単位:t	8月	前年同月	前年同月比
チルド	豪州	10,805	9,922	108.9%
	米国	13,721	8,887	154.4%
	その他	960	781	122.9%
	合計	25,486	19,590	130.1%
フローゼン	豪州	15,010	11,511	130.4%
	米国	4,317	5,850	73.8%
	その他	2,044	1,754	116.5%
	合計	21,371	19,115	111.8%

<10月の全国出荷頭数予測>

農畜産業振興機構による10月の出荷予測頭数は、前年同月比1.9%増の9万200頭と予測している。品種別にみると和牛は、3.4%増の3万7,300頭、交雑種は6.3%増の2万500頭、乳用種は2.4%減の3万900頭としている。東京食肉市場の10月のと畜頭数は8,000頭を予定している。

<10月の牛枝肉相場見通し>

量販店などでは季節に伴い販促商材が鍋物用に切り替わり、スライス材の荷動きが期待される。また、出荷頭数は増頭傾向にあるが和牛は前年並みまたは若干下回ると予測され相場は下げ基調であるものの、今月は共励会などのイベントも多く全体的には強含みの相場展開か。

価格予測					
和牛去勢	A5	2,750~2,850	交雑去勢	B4	1,800~1,900
	A4	2,550~2,650		B3	1,650~1,750
	A3	2,400~2,500		B2	1,450~1,550
	A2	2,150~2,250			
乳牛去勢	B3	1,100~1,200			
	B2	950~1,050			

小動物事業部

食肉流通統計によると、8月の全国と畜頭数は131万507頭(前年同月比98.7%)となり前年より減少した。全国的に6万頭を下回る日が多く盆休み前週には600円前後の相場となり休み明けも価格を維持し、一時的に下降したが下旬に向かって再び500円後半にまで上昇した。また、8月分の豚肉通関実績は、総量で7万8,499t(前年同月比118.6%)と前年を上回った。うちチルド3万6,518t(同131.6%)で内訳は、米国1万9,353t(同119.1%)、カナダ1万6,157t(同152.9%)、メキシコ981t(同104.8%)とカナダが大幅に増加となった。フローゼンも4万1,981t(同109.2%)と前年を上回り、スペイン8,615t(同116.8%)、デンマーク9,641t(同122.8%)、メキシコ6,568t(同133.3%)、米国3,506t(同85.7%)、カナダ2,337t(同75.4%)とメキシコが大幅に増加した。

<9月の豚取引の推移>

上旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
1日	56,500	640	627	744
4日	58,700	645	617	623
5日	59,800	666	645	627
6日	56,400	671	641	569
7日	61,900	668	644	619
8日	60,600	669	644	846

上旬の全国と畜頭数は1日あたり5万8,983頭と前年並みの頭数であったが、当市場においては平均671頭と前年を下回る上場頭数となった。全国頭数も増えておらず全体的に品薄感があり、相場は税込み600円台半ばで推移した。

中旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
11日	61,700	665	639	636
12日	64,200	662	631	868
13日	61,900	673	640	642
14日	65,500	640	620	702
15日	63,200	661	629	859
19日	75,200	633	607	664
20日	69,500	624	564	906
21日	68,800	589	544	802
22日	69,600	568	537	875

中旬の全国と畜頭数は1日あたり6万6,622頭と前年をやや上回ったが、当市場の1日平均は772頭と前年を下回った。19日の全国頭数が3連休明けということもあり7万5,200頭となった。当市場は21日から500円台後半の相場となった。

下旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
25日	64,000	532	513	790
26日	66,100	517	500	785
27日	63,600	518	489	681
28日	66,700	525	505	715
29日	66,700	530	517	864

下旬の全国と畜頭数は、平均6万5,420頭と前年を下回ったものの、少しずつ回復傾向となっており、相場は徐々に落ち着いた展開となっている。しかし、全体的に需要は底堅く引き続きバラは輸入物のタイトな状況もあり、引き合いは強い。スソ物についても動きは悪くないようだ。一方、ロースや肩ロース

は動きが鈍いまだ。

<10月の豚枝肉相場見通し>

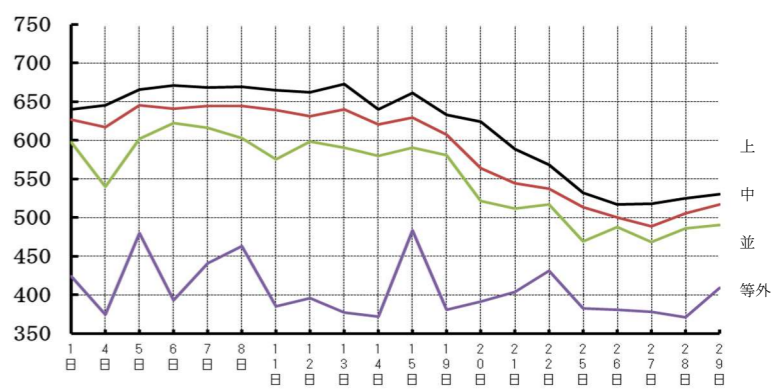
農水省による10月の全国と畜頭数は、144万1,000頭(前年同月比105%)と予測しており、1日あたりの頭数は約6万8,619頭である。当市場の10月の集荷予定頭数は1万7,000頭となっており、1日あたりでは約810頭の見込みである。

また、農畜産業振興機構によると10月分の豚肉輸入見込数量は、総量で7万4,200t(前年同月比106.3%)の予測となっている。内訳はチルドが3万800t(同107.8%)、フローゼンは4万3,400t(同105.3%)の予測である。

また7月における豚肉推定在庫量は、国産品1万4,458t(前年同月比77.3%)、輸入品16万1,611t(同105.3%)となり合計17万6,069t(同102.2%)となった。推定出回り量は14万5,783t(前年比102.8%)で前年を上回った。うち国産品は6万8,094t(同97.1%)輸入品は7万7,689t(同108.3%)であった。国内生産量は6万6,237t(同97.8%)と前年を下回った。

10月に入り量販店などの店頭では秋物商材の売り場が目立つようになってきている。鍋物需要が本格化するのは10月後半からとなりバラ、肩ロースは今後堅調な動きが期待される。現状では価格対応で動く状況となっているが、輸入チルドの入荷量も多くロースの販売に今後苦戦を強いられそうだ。一方、秋の行楽シーズンが到来するが、衆院選挙に伴う外食需要などへの影響も懸念される。

今後さらに気温が低下し、豚の成育も安定することが見込まれる為、出荷頭数も徐々に増えていくことが予想されることから相場も軟調となるだろう。よって当市場の相場は上物平均価格で530円。中物平均価格は500円と予測する。



出荷者の皆様へ

PEDをはじめとする様々な病気を予防するため、東京食肉市場では防疫体制を強化しております。来場の際における生体車の消毒など、衛生担保のため、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いたします。

東京都港区港南2-7-19

東京食肉市場株式会社

TEL:03-3740-3111 FAX:03-3472-0127